

令和 7 年 12 月 17 日

課 名 総務局研究開発課

担当者 課長 松浦

内 線 2424

課 名 農林水産局林業課

担当者 林業経営・技術担当監 栗栖

内 線 3710

令和 7 年度 県立総合技術研究所 林業技術センター 「研究成果発表会」の開催について

1 要旨・目的

県立総合技術研究所 林業技術センターの利活用を図るため、取組や研究成果、技術支援事例を関係事業者等に広く紹介する「研究成果発表会」を開催する。

2 現状・背景

林業技術センターでは、低コスト・省力化による持続的な林業経営の実現に向けて、ドローン等の D X 技術の活用や、低密度植栽の木材の強度性能評価、また早生樹コウヨウザンに関する研究・調査などに取り組んでおり、研究成果の利活用の促進及び支援機会の創出を図るため、毎年開催している。

3 概要

(1) 実施主体

県立総合技術研究所 林業技術センター

(2) 実施期間（日時）

令和 8 年 2 月 25 日（水）13：00～16：30

(3) 場所

みよしまちづくりセンター ペペらホール（三次市十日市西六丁目 10-45）

(4) 実施内容

令和 7 年度の研究成果や取組（広葉樹林の把握や乾燥に関連する研究等）を紹介する。

ア 講演・パネルディスカッション

演題：『地域の木を本気で活かす』縮小マーケットにおける経営戦略

講師：株式会社 徳田銘木 相談役 徳田 浩

イ 研究成果の発表

(ア) リモートセンシングで里山林の資源を把握できるか

(イ) 簡易な乾燥施設で身近な広葉樹林の活用に役立てる

ウ ポスター展示交流会

4 その他

詳細は、林業技術センターのホームページ（下記リンク先）に掲載する。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/33/>



令和7年度 県立総合技術研究所

林業技術センター 研究成果発表会

参加費 無料

会場参加は事前申込不要

どなたでも参加可能

- 1 日 時 令和8年 2月25日(水) 13:00~16:30 (12:30 受付開始)
- 2 場 所 みよしまちづくりセンター ペペらホール
(〒728-0017 三次市十日市西六丁目 10-45) ※駐車場有り
※オンラインでも同時開催し、オンライン参加の場合は事前申込の必要有。
申込ホームページについては、12月下旬に公開予定。

3 内 容

【第一部】

講演・パネルディスカッション (13:10~14:40)

演題	内容	講師	時間
『地域の木を本気で活かす』 縮小マーケットにおける経営戦略 ～僕達がやってきた40年、そして新しい時代～	奈良県吉野地域の杉・桧良材だけでなく、変木・自然木の活用事例を紹介し、県内での里山広葉樹等の活用に取り組む事業者も含めて、マーケットインの木材利用のありかたを提案します。	株式会社 徳田銘木 相談役 徳田浩	13:10 ～ 14:40

【第二部】

(1) 研究成果の発表 (14:40~15:30)

表題	内容	発表者	時間
リモートセンシングで里山林の資源を把握できるか	全県を対象とした航空レーザ測量成果を用いて、里山林の広葉樹等の分布や形状を解析する手法の可能性と、実際のデータによる解析事例を紹介します。	林業研究部 研究員 今岡成紹	14:40 ～ 15:00
簡易な乾燥施設で身近な広葉樹材の活用役に役立つ	簡易な乾燥施設を用いて実施した、広葉樹の乾燥に関する試験研究で得られた成果をもとに、広葉樹材の活用に向けた基礎データを紹介します。	林業研究部 研究員 渡辺靖崇	15:00 ～ 15:20

※研究成果の発表後、10分間の質疑応答を行います。

(2) ポスター展示交流会 (15:30~16:30)

ドローン等のDX技術、木材利用や早生樹コウヨウザンの利活用及び木材実験棟の設備を利用した研究、林業用樹種の種子生産、技術相談・支援事例などを紹介するポスターを展示します。また講師や研究員、参加者との情報交換の場とし、参加者相互の交流を深めます。

問い合わせ先：0824-63-0897

rgcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

広島県 林業技術センター

検索